

那覇港への安全な入出港のために



(那覇ふ頭・那覇水路)

◇那覇港入出港時の進路表示

◇那覇港における航行管制

◇那覇港の主要岸壁参考図

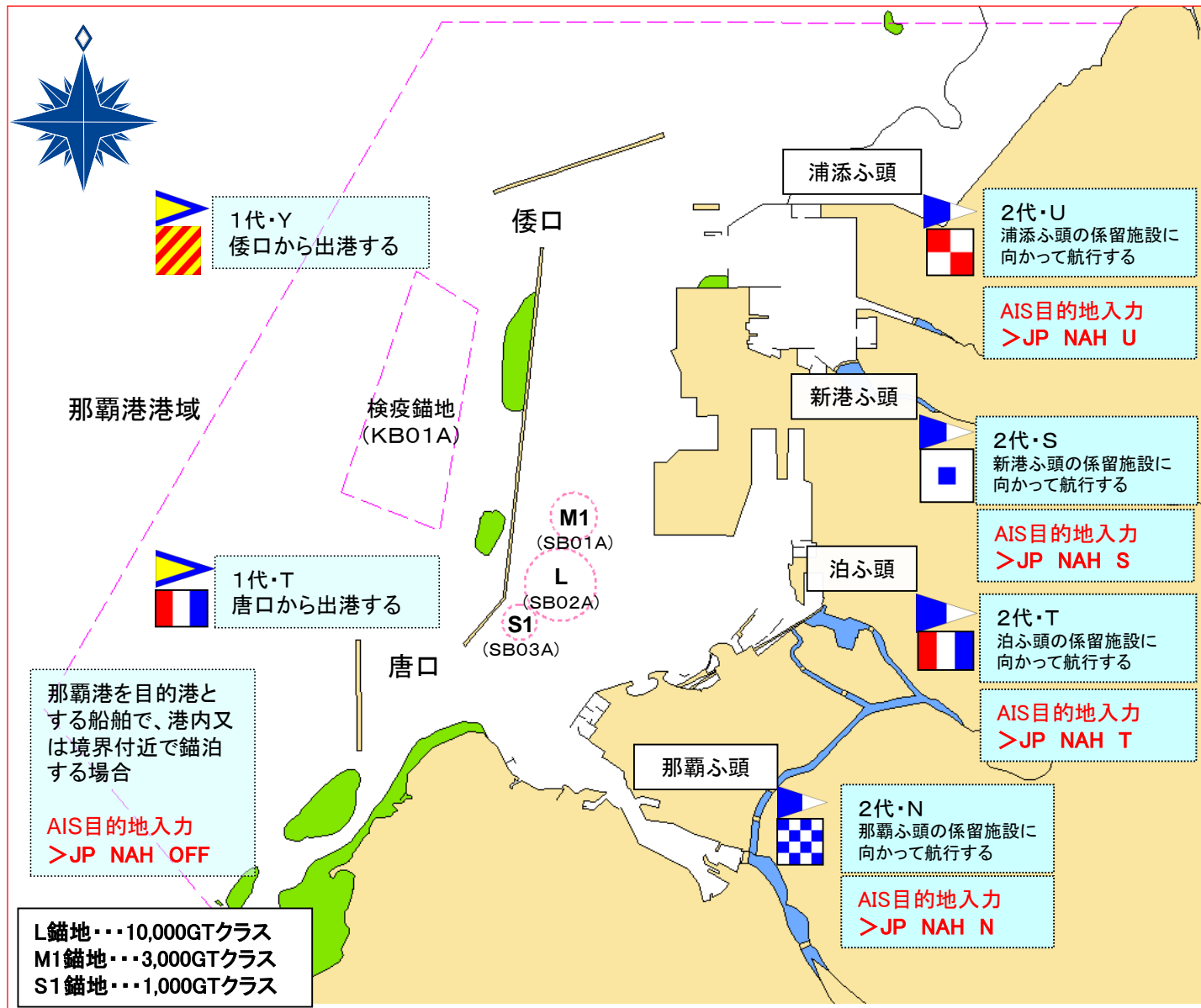


JAPAN COAST GUARD

那覇海上保安部

那覇港入出港時の進路表示

那覇港内を航行する時は、以下に表示する国際信号旗を掲げてください。
また、AISの目的地情報に以下に表示する記号を入力してください。
(港則法施行規則第十一条)



那覇港への安全な入出港のために


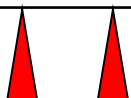

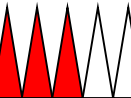
- AIS情報の有効活用
- VHF「CH16」の常時聴守
- 港内での見張りの徹底



那覇港における航行管制

那覇水路を航行する船舶は、那覇信号所において行う信号に従わなければなりません。
 (港則法第三十八条、同法施行規則第二十条の二、同規則別表第四)

那覇港航行管制信号

信号の方法	信号の略称	信号の意味
閃光式 (昼夜間)  毎2秒に白1閃光	1信	入航船は入航可能 300総トン以上の出航船は、運航停止 300総トン未満の出航船は、出航可能
 毎2秒に赤1閃光	2信	出航船は、出航可能 300総トン以上の入航船は水路外待機 300総トン未満の入航船は、入港可能
 毎3秒に赤白2閃光	3信	500総トン以上の入出航船は、 水路外待機及び運航停止 500総トン未満の入出航船は、入出航可能
 毎6秒に赤3閃光白3閃光	4信	港長の指示船以外は、入出航禁止 ※指示船・緊急業務用船 (巡視船、税関、検疫、警察艇) 及び 5,000総トン数以上の船舶



※航行に関する注意

- 錨泊等の制限 (港則法施行規則第四十九条)
 那覇水路においては、次に掲げる場合を除いては、錨泊し、又は曳航している船舶その他の物件を放してはなりません。
 1. 海難を避けようとするとき。
 2. 運転の自由を失ったとき。
 3. 人命又は急迫した危険のある船舶の救助に従事するとき。
 4. 港長の許可を受けて工事又は作業に従事するとき。
- 事前通報 (港則法第三十八条、同法施行規則第五十条)
 総トン数500トン以上の船舶は、那覇水路を航行しようとするときは、
 1. 当該船舶の名称
 2. 当該船舶の総トン数及び長さ
 3. 入航時は那覇水路入口付近に達する予定時刻 (出航時は運行開始予定時刻)
 4. 当該船舶との連絡手段
 5. 当該船舶が停泊しようとする係留施設を、それぞれ入航予定日又は運航開始予定日の前日正午までに港長に通報しなければならない。
 また、通報事項に変更があったときは、直ちにその旨を港長に通報しなければなりません。

那覇港の主要岸壁参考図

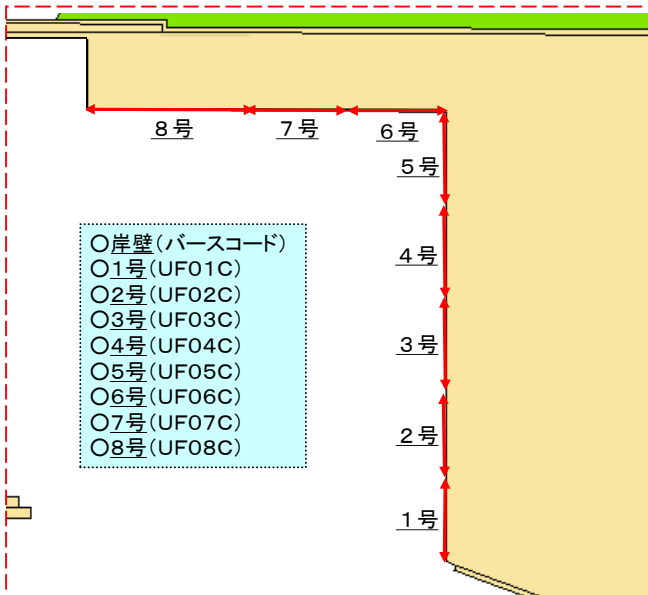
那覇港は大きく4つの地区に分けられ、各々の岸壁等にはバーコードが付与され管理されています。

※バーコードの表示例:新港ふ頭1号岸壁バース2→

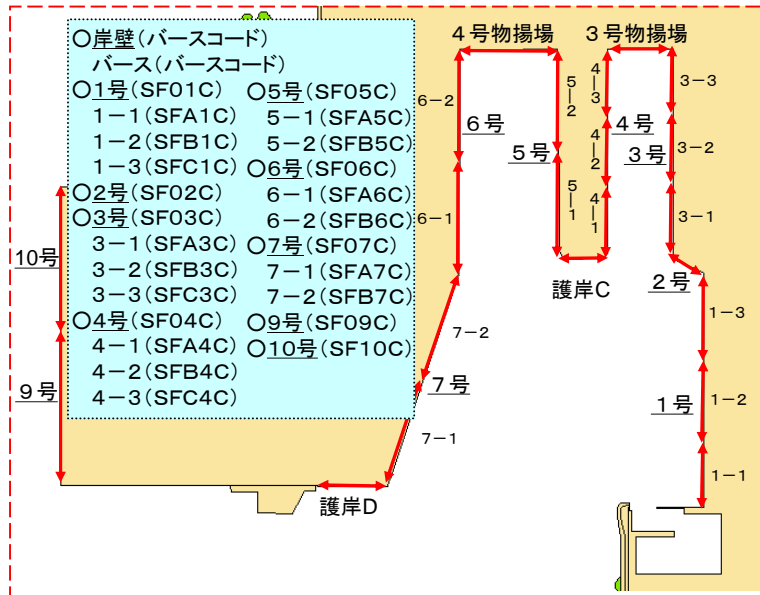
S F B 1 C

港の地区 (新港ふ頭の一部分地区)	施設の番号 (1号バース2)	施設の種類 (係留施設)
----------------------	-------------------	-----------------

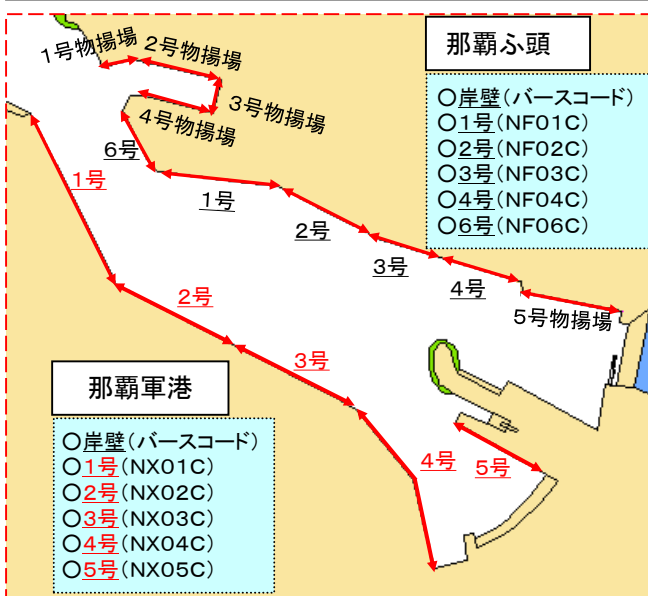
浦添ふ頭地区



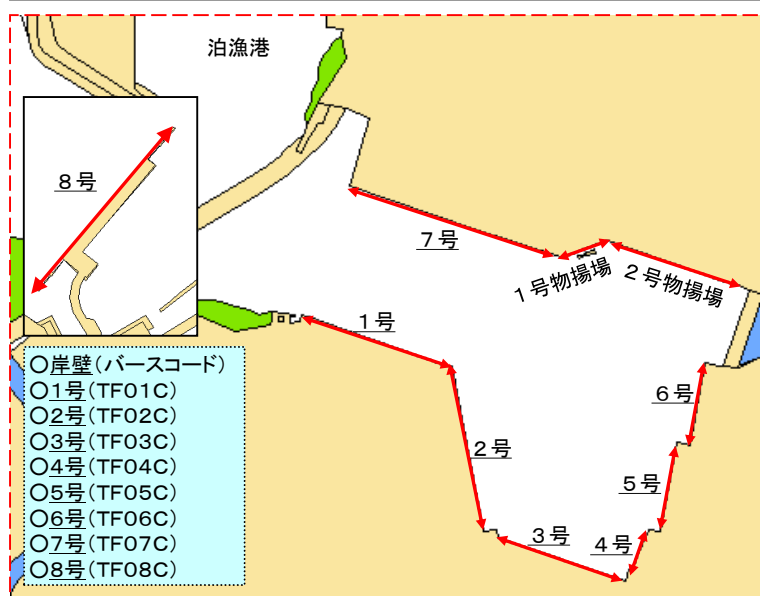
新港ふ頭地区



那覇ふ頭地区



泊ふ頭地区



パンフレットに関するお問い合わせ

那覇海上保安部 交通課

TEL:098-951-3855 【平成30年1月作成】